

京響が創立70周年に贈る

コンチェルト パイオニア

鮮烈な協奏曲&開拓者の交響曲



沖澤のどか 指揮

京都市交響楽団

ヴァイオリン: 五嶋みどり

Nodoka Okisawa, conductor
City of Kyoto Symphony Orchestra
with MIDORI, violin

PROGRAM

バーンスタイン: 「キャンディード」序曲
Leonard Bernstein: "Candide" Overture

ショスタコーヴィチ: ヴァイオリン協奏曲 第1番
イ短調 op.77
(ヴァイオリン: 五嶋みどり)
Dmitri Dmitriyevich Shostakovich: Violin Concerto No. 1 A minor, op.77

F.プライス: 交響曲 第1番 ホ短調
Florence Price: Symphony No. 1 in E minor



2026 11/22 (日) 開演前 指揮者によるプレトークあり 2:35 PM頃開始 客席にてお楽しみください
3:00 PM 開演 (2:15 PM 開場) 兵庫県立芸術文化センター KOBELCO大ホール

A 10,000円 B 8,000円 C 6,000円 D 4,000円 (全席指定 / 消費税込) 〒663-8204 兵庫県西宮市高松町2-22 阪急西宮北口駅南改札口南側 / JR西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
ご予約・お問合せ 芸術文化センターチケットオフィス 0798-68-0255 (10:00AM-5:00PM 月曜休み ※祝日の場合翌日)

一般発売 6/21(日) チケット予約 ●芸術文化センター 0798-68-0255 <https://www.gcenter-hyogo.jp> 芸術文化センター会員先行予約受付開始 6/19(金) ●チケットぴあ <https://pia.jp/t/> ●ローソンチケット <https://l-tike.com> ●イープラス <https://eplus.jp>

主催: 兵庫県、兵庫県立芸術文化センター 助成: 文化庁文化芸術振興費補助金 劇場・音楽堂等機能強化推進事業(劇場・音楽堂等機能強化総合支援事業) | 独立行政法人日本芸術文化振興会



俊英・沖澤のどか × 世界的ヴァイオリニスト・五嶋みどり 創立70周年を迎える 京都市交響楽団が贈る 特別な音色

世界の楽壇が注目する“今聴くべき”指揮者のひとり、**沖澤のどか**。繊細かつ優美な演奏で、世界中の聴衆を魅了してきたヴァイオリニスト、**五嶋みどり**。このふたりが、20世紀ヴァイオリン協奏曲の代表作の一つである、**ショスタコーヴィチ**作曲「ヴァイオリン協奏曲第1番」で共演します。これほど楽しみなことがあるでしょうか。

沖澤は、2019年ブザンソン国際指揮者コンクールで優勝。2020-22年ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団で芸術監督キリル・ペトレンコの助手を務めた他、2024年にはセイジ・オザワ松本フェスティバルの首席指揮者に就任。昨年11月には、小澤征爾が29年間にわたり音楽監督を務めたボストン交響楽団(BSO)の定期演奏会を指揮し、米国デビューをも果たしました。一方の五嶋は、弱冠11歳でズービン・メータ指揮ニューヨーク・フィルとの共演を果たし、天才少女として鮮烈なデビューを飾って以来、クラシック音楽界の第一線で活躍。類まれなる音楽性とたゆまぬ努力によって裏打ちされた演奏で、聴衆の心を鷲掴みにしてきました。沖澤と五嶋は、沖澤のBSOデビューの際にも

共演。地元ボストン・グローブ紙が「オーケストラのダイナミックな表現力を存分に解き放った生き生きとした演奏」と絶賛した共演にぜひご注目ください。

また2026年は、**京都市交響楽団**が創立70周年を迎える特別な年。**プライス**作曲「交響曲第1番」もお聴きいただける特別なプログラムをお贈りします。プライスは、アフリカ系アメリカ人の女性作曲家。「交響曲第1番」は、アフロ・アメリカンの民謡に典型的に見出される旋律とリズム、讃美歌、ジューバ・ダンス、またドヴォルザークの「新世界より」からの影響もみられ、様々な要素を含む色濃い構成がされている情感溢れるシンフォニーです。**バーンスタイン**作曲「キャンディード」序曲と合わせ“The American”の躍動をお楽しみいただけるでしょう。

さあ、この期待に満ちたひとときをご一緒に。千年の都から届く特別な音色を、ぜひお聴き逃しなく。

沖澤のどか (京都市交響楽団常任指揮者)

Nodoka Okisawa, Chief Conductor of the City of Kyoto Symphony Orchestra

2019年ブザンソン国際指揮者コンクール優勝。
2018年東京国際音楽コンクール<指揮>優勝。
第28回(2020年度)渡邊暁雄音楽基金音楽賞、
第21回(2022年度)齋藤秀雄メモリアル基金賞
指揮部門など受賞多数。セイジ・オザワ松本
フェスティバル首席客演指揮者。ミュンヘン響
2022/23シーズンのアーティスト・イン・レジデ
ンス。「青い海と森の音楽祭」芸術総監督。
2020-22年ベルリン・フィル・カラヤン・アカ
デミー奨学生及びキリル・ペトレンコ氏のアシ
スタント。2025/26シーズンはロンドン・フィル、
ボストン響ほかへデビュー。日本でも読響、都響、
N響などへ定期的に客演。青森県生まれ。東京
芸術大学及びハンス・アイスラー音楽大学ベル
リンで修士号を取得。ベルリン在住。2023年4月
から京響第14代常任指揮者に就任。



© Felix Broede

五嶋みどり (ヴァイオリン)

MIDORI, Violin

比類なき芸術性と社会貢献の精神を兼ね備えたアーティスト・教育者、五嶋みどりは、音楽の本質と人間の深い経験との関係性を探求し、芸術の新たな価値を創造し続けている。NYフィルとの衝撃的なデビュー以来40年余、世界の著名な音楽家と共演を重ね、将来を見据えた委嘱プロジェクトや現代曲への取り組みなどを通じてクラシック音楽界を牽引。20歳で設立した「ミュージック・シェアリング」(日本)と「Midori&Friends」(米国)を軸に、音楽家による社会貢献のロールモデルを自ら体現し、あらゆる人々に“本物の音楽”を届け、その理念と実践を次代へと継承する。受賞歴多数。2007年に国連ピース・メッセンジャーを拝命。カーティス音楽院とジュリアード音楽院大学部門で後進の育成に携わる。愛器はガールネリ・デル・ジュス「エクス・フォーベルマン」(1734年製)。

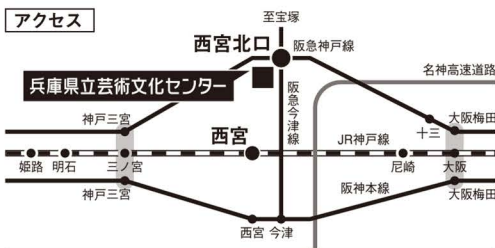


© Timothy Greenfield-Sanders

公式サイト <https://www.midori-violin.com>
Facebook <https://www.facebook.com/GoToMidori>
ミュージック・シェアリング <http://www.musicsharing.jp/>

京都市交響楽団 City of Kyoto Symphony Orchestra

1956年創立。日本で唯一、自治体が運営に責任を持ち、<身近な存在として、市民に愛され誇りとされる><文化芸術都市・京都の象徴となる>オーケストラを目指している。2023年常任指揮者に沖澤のどか、2024年首席客演指揮者にヤン・ヴィレム・デ・フリースが就任。京都コンサートホールでの定期演奏会をはじめ、小中学生対象の音楽鑑賞公演、0歳から楽しめる演奏会、アウトリーチ活動等、多彩な活動を行っている。2026年は創立70周年を迎え、<世界に向けて最高の音楽を発信し続ける>オーケストラとして更なる発展を目指す。



◎ 阪急 西宮北口駅 南改札口 スグ(連絡デッキで直結)
◎ JR 西宮駅より徒歩15分(阪急バス7分)
※ご来場は、電車・バスなどの公共交通機関をご利用ください。